

☆乳児保育の取り組みを紹介します☆

今年度は、未満児の子ども達を対象に園の絵本や紙芝居だけでなく図書館から毎月 10 冊から 20 冊借りて、約 100 冊以上の読み聞かせを行いました。絵本の読み聞かせが子ども達の発達や成長に大きな影響がある事を知った上で、まだお話だけでは理解が難しい乳児に、たくさんの読み聞かせを通して生活や知育に活かしていきたいという思いから取り組みを始めました。子ども達は、お気に入りの絵本を見つけると「もう一回」と繰り返し楽しんでます。さて、成長した子ども達は今、どんな絵本に夢中なのでしょう？各クラスの子も達が大好きな絵本を紹介します！ ぜひご家庭でも子ども達にたくさんの読み聞かせをしてあげて下さいね♪

もも



歌絵本が大好きな子ども達は一年中歌って踊って楽しんでいました！歌を歌いながら体を動かし表現している姿に成長を感じています☆

ふじ



たんぽぽ



いちにちおばけシリーズがお気に入りだった子ども達ですが、最近では文字への興味が深まり、ことば遊びの絵本に夢中です♡



だるまさんが



もも組さんで人気の絵本です♪繰り返し読み聞かせをしているうちに自分で身振り手振り表現しながら、上手に読めるようになりました!!

赤ちゃん絵本 Q&A

Q1

何か月くらいから赤ちゃんは絵本を楽しむことができるの？



A1

ひとりひとりちがいはありますが、赤ちゃんは生後 10 ヶ月くらいになると、お母さんやお父さんのことばを聞きながら絵本の世界に入っていけるようになります。

Q2

赤ちゃんへの絵本の読み聞かせて、難しそう…。どうやって読んであげればいいのか？



A2

一緒に遊ぶつもりでゆったりと、そしてゆっくり語りかけるように読んであげてください。最後までお話が聞けなくても、好きなページだけしか見なくても大丈夫。「赤ちゃんとのかけがえのない時間を楽しもう」そんな気持ちで読み聞かせを始めてみてください。

☆ことば☆

心地よいリズム、響きの面白さが、赤ちゃんへの語りかけを豊かにします！

☆絵☆

写実的に生き生きと描かれた絵や、色・形を楽しむ絵が、赤ちゃんの想像力を大きく広げます！

☆テーマ☆

動物、のりもの、色・形、親子のふれあい…身のまわりの世界を描いたやさしい絵本が、赤ちゃんの好奇心を広げます！